

# 大高やまぼうし会

## ● 全体同窓会のご案内 ●

宇宙飛行士・  
向井千秋さんの夫

### 向井 万起男氏の講演会

平成16年 5月22日 土

定期総会 (議事運営) 12時30分～

全体同窓会 (講演会・懇親会)

13時～16時

会場

浦和東武ホテル 2階 「天平の間」

会費

8,000円 (講演・着席式お食事付)

講師

向井万起男氏 (医学博士・病理医)

#### プロフィール

1947年、東京都に生まれる。慶応義塾大学医学部を卒業。慶応義塾大学医学部助教授、医学博士。

専門は病理診断で、慶応病院の患者さんから採られた検体を顕微鏡で覗いて診断する医師。これまで、病理学に関する論文、著書多数。しかし、最大の肩書は「宇宙飛行士・向井千秋の亭主」であることを深く自認し、女房に関するエッセイや本の執筆も開始する。で、一部では、「自分の女房を専門とするライター」と陰口を囁かれているが、本人にはまったく反省の色がなく、「だからどうした！」と開き直っている。

著書には『君について行こう』④⑤『続・君について行こう女房が宇宙を飛んだ』(以上、講談社+α文庫)、向井千秋との共訳書に『4001の願い』(文芸春秋)などがある。



■お楽しみ抽選会あります ■二次会 (同ホテル内 1階カラオケルームにて PM16:30～ 会費3,000円)

### これからの 同窓会企画行事の ご案内

#### 富士山の会

7月25日(日)～26日(月)

山のほりが好きな人全員集合  
昨年はラッキーなことにご来迎を拜めました。  
さて今年は…

■会費22,000円位を予定

#### 大高祭 (同窓会ルーム を開きます)

9月4日(土)～5日(日)

#### やまぼうしゴルフコンペ

10月6日(水) ■会費15,000円位を予定

#### 秋の秩父札所めぐり

11月6日(土) ■会費6,000円位を予定

参加者  
募集中!



### 同窓生の心と心を結ぶ架け橋

大宮高等学校同窓会会長  
中村 孝 三

同窓会だより第3号が発刊の運びとなりました。会員諸兄、役員諸兄の御協力の賜物と深く感謝申し上げます。ご健勝にて、益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

2年後の、平成18年には母校も創立80周年の節目を迎えます。伝統の自主自立、文武両道の大高精神に鍛えられた2800名の会員で構成する「大高やまぼうし会」の同窓会だよりが同窓生の心と心をつなぐ「架け橋」としての役割を果たし、同窓会が躍進する母校の発展のために役に立つことができたいと思います。

さて、昨年は、大宮高校同窓会だより2号の発刊、ホームページの充実、文化祭における同窓会コーナーに参加、ゴルフ同好会によるコンペ、歩く会の秩父礼所巡り、新企画の「富士山に登る会」(7月24〜25日)を実施いたしました。多くの諸先輩、会員の皆様のご協力のおかげで成功裡に終わることができました。改めて感謝御礼申し上げます。

昨年も引き続き、賛助金募集の願いをさせていたただいたところ、温かいご賛助を頂き、誠に有難うございます。昨年度の卒業生は397名と少子化の影響等

で年々会員数が減少いたしましたし入会金の納入が先細るなか、現在の卒業時に入会金5,000円(60年分)を一度だけ頂くという方式では、同窓会の維持・運営が充分には成り立ちづらくなって居ります。今後、年会費制にするなどのなんらかの対策をたて、同窓会が母校と同様にさらに充実し発展することができまますように皆様の温かいご理解ならびにご助力とご支援をお願い申し上げます。

#### 今年度の事業計画

- 1、同窓会だより第3号の発刊
- 2、「埼玉県立大高やまぼうし会」全体同窓会の開催(詳細は表紙に記載)
- 3、向井千秋さん(宇宙飛行士)のご主人「向井万起男」氏の講演会をお楽しみに!!
- 3、富士山に登る会 ゴルフ同好会 大高文化祭に参加 歩く会の秩父礼所巡り
- 4、ドイツコトブス市姉妹校との国際交流事業の後援

今年も昨年同様多くの会員の方々にご参加をいただきますよう、皆さま方の御協力を心よりお願い申し上げます。



### 御挨拶

大宮高等学校 校長  
大谷 幸 男

大宮高校同窓会会員の皆様方には、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃、ドイツ姉妹校交流事業などへ御支援・御協力をいただき深く感謝申し上げます。

私は、三戸一嘉前校長先生の後任として、本年4月1日に着任致しました。

私自身の異動先が公表されますと、お会いした多くの方々から、「大宮高校は、県公立高校の中で最も伸びている学校ですね。」とか、「大宮高校は、今後最も伸びが期待できる学校ですね。」といった御挨拶の言葉をたくさんいただきました。言外には、県公立高校の全般的停滞という現実が踏まえられて居り、そうした中で大宮高校がまさに県公立高校の先頭を行っている「旗手」であり、「期待の星」であるという県民の皆様方の高い評価があると私自身認識して居ります。

それだけに、このたびの着任は、身に余る大変な光栄であるとともに、その責任の重大さに、改めて身の引きしまる思いを強く致して居ります。

さて、このたび、平成16年3月の卒業生の進路状況がまとまりましたので、御報告申し上げます。

国公立大学では、東京大学3名、京都

大学3名、一橋大学3名、東京工業大学7名をはじめ120名が合格致しました。また、私立大学では、早稲田大学129名、慶応大学31名、上智大学32名をはじめ1148名(のべ人数)が合格致しました。最難関私立大学であります早稲田大学、慶応大学の合計合格者数は、160名となりました。これは、全国の国公立高校では、実に堂々第1位であります(ヨミウリウィークリー2004.3.28より)。

これもひとえに、65分授業や2学期制による授業時数の確保や授業内容の充実・強化を追求した教職員の並々ならぬ努力と生徒達の極めて真摯な授業に対する姿勢の成果、及び皆様方の御理解・御支援の賜と考えます。

今後とも生徒をはじめ皆様方の信頼と期待に応えられる教育の推進に全力で取り組む所存ですので、より一層の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、創立80周年記念事業もまもなく迎えますので、御支援・御協力を併せてお願い申し上げます。



なつかしい仲間と出会う日

# 同窓会企画行事

卒業生全員集合!!

仲良しのお友達・ふだん会えないお友達をさそって奮ってのご参加をお待ちしております。

2003年  
7月24日(木)  
~25日(金)

富士山の会参加者募集中!

## 平成15年度 富士山の会

(参加人数34名)



集合時と解散時に雨になりましたが、参加者の心がけが良かったのでしょうか!富士登山にはまたとない最適なお天気になりました。また、みなさまが無事に富士登山できましたことをお喜び申し上げます。温泉コースは散策の時に暑くなかったのととても楽しかったです。宴会ではみなさまの楽しい歌声を聴かせていただけました。来年もまた、富士山に登りたい・今年は温泉コースに参加したが来年はぜひ、富士登山に挑戦したいと言う声が多く寄せられました。

会員のみならず来年はぜひ、  
富士登山に挑戦しませんか!!

「富士山の会」に参加して  
(大宮農商 杉山 忠五) 86歳



翁とてわびやは おらん 草も木も  
栄える御代に会えらく思へば  
こんな古歌を思い出す様な、若い元気な人に囲まれて自分も若くなり、生き生きとした世の中に居る実感を得た旅行でした。この企画を運営して下さった会長始め、多くのスタッフの方々に感謝いたします。

私は、戦前に富士登山を自論みましたが、生憎の召集令状にはばまれて出来ませんでしたので、何時か機会があればと思つて居りましたら、丁度五月の合同同窓会の折、会長からこの発表を聞きまして、それで一も二もなく参加を心に決めました。ただ残念乍ら年齢の悲しさで完全登頂など思いもありませんので、せめてその半分五合目位に迄はと思つていましたら、行程の細部が発表になり、五合目迄組と登頂組となりましたので五合目組に参加させて頂きました。皆さんに大変なご迷惑とお世話をかけた事と

存じます。

五合目に行き、小御嶽神社に参拝、展望台から眺めました。これで一生に一度と思つた富士山を目のあたりにしました。半分迄行つても未だこの大きさと高さかとつくづく感動いたしました。

昔習つた藤田東湖の詩  
天地正大の氣 粹然として神州にあつまる  
秀でては富士の嶽となり  
巍々として 千秋に聳ゆ

戦中の教育を受けた関係で、ついでに文句が口について出ています。高齢者と思ひお許し下さい。

夜は石和のホテル石風で、男女同数と言つラッキーな人数で、登頂組の皆さんの苦しんでいる最中にカラオケ三味酒三味で楽しい時間を過ごしました。申訳ございません。でも、そのツケは二日目の河口湖の食堂に集まつた時、登頂組の疲れきつた顔の半面、その底に大きな事を成し遂げた自信と満足のをぞかせた顔、ああ、あと十五年若ければなーあのグループに入れたのにと臍をかんだ思いがしました。

登頂組もゆつくり組も、その行動中は天候に恵まれ、出発地点にバスが到着した時雨になりましたが、何んの事故もなく本当によかつたと思ひます。

もう一度この企画を運営して下さい方々に心から感謝をし、筆を置きます有難うございました。

宴会の折に  
友ら今 七合すぎてか八合か  
雨風いかにと語りつつ呑む

河口湖畔で  
友ら皆 疲れ果てたる顔なれど  
成し遂けたるその氣をのぞかせて

### <同窓会サポーター活動>にご協力いただける方募集中!!

会報の役員一覧表をご覧になってご自分の卒業年度に役員がない方、役員になって私たちと一緒に同窓会活動を盛り上げてくださる方、また、同期会・クラブOB会活動を活発に行っている幹事の方、生徒会の会長、副会長、執行部、ホームルーム委員、アルバム、やまぼうし誌編集委員経験者その他、現在も大宮高校に愛着と思ひ入れを持っている方、事務局までご連絡をお待ちしております。

同窓会事務局 ☎048-866-2397まで Eメール dousokai@yamaboushi-omiya.com

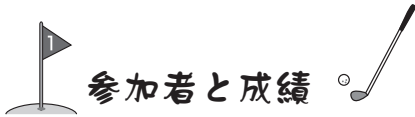
●●●●● 来年度の会報に載せる記事・写真・原稿を募集しています!! ●●●●●

9/20 栃木県 真名子CCに於いて「第2回をやまぼうしコンペ」を開催いたしました。当日朝、さいたま市近辺は大降りの雨に見舞われ、コースの状況が心配されましたが、幸い、プレーには問題なく無事にコンペを終えることができました。

2003年  
9月20日(土)

ゴルフ同好会参加者募集中!

## 第2回 やまぼうし ゴルフコンペ開催!



### 参加者と成績

順位	卒業期	年度	氏名	グロス	ハンデ	ネット
1	県立19	昭和44	守屋 吉康	73	0.0	73.0
2	大宮一高	昭和25	國藤 修誉	91	18.0	73.0
3	県立22	昭和47	笠原 清和	95	21.6	73.4
4	県立17	昭和42	石塚 幸治	80	6.0	74.0
5	県立18	昭和43	中村 孝三	95	20.4	74.6

(参加者数17名)



2003年  
11月8日(土)

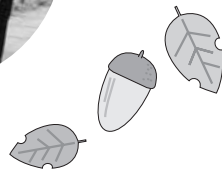
ウォーキング同好会参加者募集中!

## 秋の秩父 札所めぐり

(参加人数30名)



11月8日(土)にウォーキング同好会第2回行事として「秋の秩父札所めぐり」を開催いたしました。秩父札所めぐりも2回目の開催で昨年、参加された顔なじみの方や今年初めて参加された方合わせて30名で秋の秩父路を散策し、暦のうえでは立冬なのですが日中は汗ばむくらいのおぼかぼか陽気でした。昨年は一番札所「四萬部寺」のもみじが美しい紅葉をみせてくれたのですが、今年は八番札所「西善寺」のコミネモミジの紅葉にはまだ、早かったようです。二十八番札所「橋立堂」の鍾乳洞を全員で探検し、童心に戻って楽しみました。帰りのバスはカラオケ大会で盛り上がり、来年も必ず参加したいと言っていた事務局長も一生懸命準備した甲斐がありました。とてもうれしい気持ちでいっぱいです。ご参加ありがとうございました。来年のご参加を心よりお待ちしております。



### 「秩父札所めぐり」

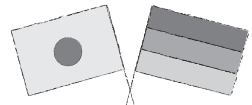
(森 ハツ江)

せせらぎや紅葉且つ散る札所道  
 萬紅葉からめて温し野の仏  
 明るめし銀杏もみじの札所寺  
 洞窟を出て小春日に息を吸ふ  
 露ひかる藪に埋もれし地蔵尊  
 山裾の雨にけぶれり紅葉茶屋  
 昏暗き山の祠にちろる鳴く  
 昨夜の雨ありて艶増す式部の実  
 カラフルな風となりゆく秋桜  
 遠秩父旅かきたてる罍雲

俳句は奥深くまだまだですが、旅の御礼に送らせていただきます。



# ドイツ交流会



創立70周年の記念事業として毎年ドイツ・コトブス市の姉妹校と提携し、国際的視野を広げています。

ドイツ短期交流感想  
2-3 山本 敏之

今までで一番短く、そして夢のように感じられた二週間。今考えるところの瞬間も自分の中で輝いていて、どれが一番かと尋ねられても、すぐには答えられそうにない。でもあえて三つだけ挙げるのだとしたら、次の三つを挙げようと思う。

## 1 ドレスデン見学

今回の派遣の八日目にあたったこのドレスデン見学、自分の中でこの日の何を最初に思い出すかと言ったら、なんと帰りのバスの中のこと。自分はずっとロバートから借りたCDを聞いていて、窓の外には美しく丸い夕日が輝き、ずっとバスを追いかけていた。そこでふと自分に話しかけてきたのは斜め後ろに座っていたスーザン。みんなは登山の疲れでぐっすり寝ていて、バスの中は不思議な静けさ。まるで自分たちの周りだけ時間が止まっているような気がして、妙に神秘的な感じだった。日本に帰ってきてからそのCDを聞くたびに、いつもこの情景を思い出す。こんな何気ない瞬間がはつきり心に残っている。

## 2 ブルクにて

とにかくこのブルクでの五日間は無邪



気に童心に戻って遊んだ記憶しかない。緑にあふれた牧歌的な風景とユースホステルの綺麗なレンガ造りに、日本の生活に疲れた心と体が芯から癒されていくのを感じた。特に心に残っているのは、二十人くらいで芝生の上を裸足で遊んだこと。自分の提案したゲームがなんと大盛り上がりで、気分は最高だった。部屋で話していたみんな、残念だったね。カヌーは経験があったので、漕ぐことよりも周りのみんなの様子を見て楽しんでいった気がする。

## 3 家族で行ったベルリンとダンスパーティー

11日の土曜日には叔父さん夫妻にベルリンを案内してもらえた。出発前から希望していた美術館訪問もさせてもらえ、何よりショッピングを楽しんだ。あいにくの雨だったけれど、雨の日のベルリンも素敵だ。ベルリンの街はまだまだ発展途上と

いう感じ。どこを見ても工事用のクレーンなどが見受けられたし、ちょっと離れた郊外には開発を待っているかのような広い土地も広がっていた。帰りの電車の中でも綺麗な夕日を見た。今回の旅は夕日無しでは語れない。窓から顔を出して、遠くに広がるベルリンの街を見つめる。絶対に戻ってくる、そう決心した。ちなみに窓の脇には、ちゃんと顔出しOKの印がついている。ベルリンから家に着いてちよっと休憩を挟んでから、早速近所の集会所らしきところへ車で移動した。村の16歳になる子供たちのお祝いのパーティーで、そこで初めてペアを組んでダンスを踊ることになった。ドイツの同年代のみんなはディスコによく機会が多いらしく、みんな素敵にダンスを踊る。自分も基本のステップを教えてもらって何とか形になった。ドイツのみんなの陽気さと優しさを肌で感じた経験だった。

出発前に誰かが、ドイツの人はまじめであり社交的でなく、いい加減だと言うのを聞いたことがあった。しかし決してそんなことは無い。今回お世話になった全てのドイツの人々が、自分に心から接してくれた。普段自分たちは、無意識の内にそういったイメージを作っているのかもしれないが、そういうものは一切拭き消さないと。実際に人と接して、語り合い、一緒に時を共有しない限り、勝手な先入観で人を見てはいけない。今回のドイツ派遣は、「人の優しさ」と「コミュニケーションの素晴らしさ」を改めて自分に教えてくれたと思う。この出会いをここで終わりにしてはいけない。次の再会に備えて、自分ができることを全力でやっつけていこうと思う。この旅で出会ったたくさんの方々、仲間、そしてこの派遣を支えてくれた先生方に心から感謝します。

## 同窓会幹事さんに 朗報!!

### ■料金表

内容	摘要	基本料金(円)	単価
リスト出力	部分的なリストA4 (学年別・クラス別)	5,000	1枚 20円
ラベル出力	部分的なラベル (学年別・クラス別)	5,000	1名分 5円

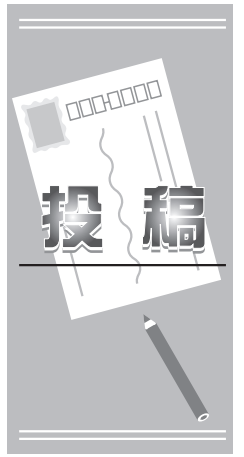
- 計算方法 ..... (単価×数量) + 基本料金
- 文面の印刷代の目安 ..... 往復八ガキ両面印刷100枚 7,000円  
プラス100枚ごとに 1,500円
- 八ガキ代は別途です ..... (往復八ガキ 1枚100円)

創立78年目となります母校は二万八千人余の同窓生を擁しております。ここ2年ほどかけて、同窓会報を創刊し全会員の皆様に会報を送付いたしますことにより8年ぶりに会員のデータの更新整備ができました。住所変更・不明者・物故者等変動が多くとても大変な作業でしたが最新のデータが整いましたことで、今後クラス会や学年会を開催する幹事さんの負担も軽くなりお役にたてるものと思います。おおいにご活用ください。

事務局では、守秘義務の下で情報の提供を慎重にいたしております。幹事さんからのご連絡が有りましたら折り返し、事務局から「申込書」をお送りします。料金は上記の表のようになります。その他、往復八ガキへの宛名印字・案内状の印刷なども別途頼むこともできますので幹事さんは開催の3ヶ月前位、お早めに余裕をもってお申し込みください。

### ■ 詳細は事務局までお問い合わせください

また、クラス会・学年会の終了したあと幹事さんは新しく判明した方の消息を事務局までお知らせのほどお願い致します。なお、ホームページに住所等変更登録画面がございますのでこちらもどうぞご利用ください。



### 同窓会活動について

二十一年卒 野本 信吉

同窓生約二八、四〇〇名の皆さん各界でのご活躍お慶び申します。

申年お生まれのお祝とお礼を一言申します。

日光東照宮の左甚五郎彫刻に「見ざる」「聞かざる」「言わざる」の伝えを思い出し私は良い教訓として対応させて頂き心の平穏を計ります。

さて同窓会報も第三号発行に当たり昨年二号を見た後輩の方々から先輩なんですと語りかけられました。幸い地域の諸役の任に当り相談や知恵を拜借する折り忌憚なく交換でき稔り多い会話が来助かりましたのでこの度も投稿をきめました。去る一月二十三日役員会の新年会に欠々に出席しました。隣席に顧問の杉山忠五(86歳)大先輩のお話しを沢山聞いた中に、こつ云つ会合に億劫がらず出て若い人より学ぶことも老化防止だと思つてと豊饒たる容姿に感動しました。同窓会報名も「大高やまぼうし会」多くの会員の皆さん母校の現状のいくつかわかり得る唯一の情報源と思います。母校愛の持続にもなるでしょう。私も余暇を利用した古諺に

すべて良き書物を読むことは過去の最もすぐれた人々に会話をかわすようなものである

読書は豊かな人を  
談話は即妙の人を  
書は正確な人を作る

健康は最上の利益  
満足は最上の財産

言葉は消え  
書類は残る

永久に伝統ある母校の繁栄に各期の皆さん短文などご投稿を希望期待します。

七〇周年誌を横に見乍ら十八年は八〇周年に当たり在校生共々素晴らしい記念式典成功に中村会長のリーダーシップのもと正業にご多忙でしょうが役員さん始め役割分担工程表にもとづき推進しようではありませんか。

私の今年の感謝の銘「友情は萬金に勝る」として高導下さい。

同窓会の弥栄えと大宮高校の文武両道のご活躍をご祈念申します。

十六年二月三日(記)

### 三人の友

三十年卒 小山 元明

高校の頃に何十人もの人と話をしたことがあったとしても、卒業後も友達付き合いが続くのは限られてくる。

高校を出てから、お互いの家を行き来したり、喫茶店や酒場での出合いを繰り返す関係にあった友人は六人いた。

六人のうちYとMとOは、現実的な考えの持ち主で、世の中に出たらすぐ走り出すようにみてとれた。

しかし、社会に対し意欲的だったYとMが二十代で、Oは三十代でこの世を去ってしまった。

Yは会社の労使紛争の中で総務部にいた立場上、使用者側の代弁者として紛争解

決にあたるという激務が災いしてか、くも膜下出血で亡くなってしまった。葬儀の日親の死のわからぬ幼い息子がはしやぎ回っていたのがいまだに目に浮かぶ。

Mは酒と女とコーヒーとタバコが大好きでいるんな遊びに付き合わされたものだった。遊びでも、メリット、デメリットをすぐ追求し、ボンクラなアタマをいつも刺激してくれた。仕事でも遊びでも、し残していることがいっぱいあったるうに妻子を残して、十二指腸潰瘍がもとで旅立ってしまった。

Oは、タクシー運転手になってみたり、劇団員になってみたり、大学に入ってみたりしていたが、いつのまにやら精神病院に入り込んで、そこから手紙が届いた時にはびっくりさせられた。その後強制入院、病院脱走、というのを何度か繰り返していたが、出てくるとまっ先に訪ねてきた。その時はいつも友人として付き合い、面白い脱走話を聞きながら一緒に酒も呑んだりした。しかし、最後は、何度目かの入院先で自殺を遂げてしまった。今でも大変な放蕩者だとは思っているが、狂者だとは思っていない。

線香をあげに行つた時、母一人子一人の息子を亡くしたおふくろさんのしみじみと言った言葉が忘れられない。「あの子はそれでも二十五歳で戦死したお父さんより長生きしてくれたんですよ」。

高校時代のことを想うと、先に世を去つていった三人のことが憶はれてならない。そしてこういつたOB会に出てきたとしたらどんな言動をするだろうか、考えてみたりするのである。

### 同窓会

四十四年卒 池田 正昭

私は19回卒業、幹事の池田正昭と申しま

す。

私と大高やまぼうし会との関わりは2002年度の第一回ウォーキング同好会「秩父礼所めぐり」に参加してからです。

同窓会と言えば5月の総会に4から5年に一回出席するという馴染みの薄いものでしたが、「礼所めぐり」の後に中村会長から幹事にならないかとのお誘いを受け、以前から尊敬していました人からの一言だったものですから喜んでお受けしました。役員になって一年半の大高やまぼうし会の行事に参加した様子を申しあげます。

5月の総会後の行事は7月の「富士山の会」への参加でした。登山組と温泉組(河口湖・石和温泉)とに別れ、私は今回は残念ながら温泉組でしたが杉山大先輩(大宮農商卒)からの色々なお話を拜聴でき有意義な時間を過ごせました。登山組の方は天気が心配されましたが、近年まれに見る程の好天気に恵まれご来光を拝めたそつで、私も次回は登山組にと思っています。

9月、大高祭への参加、卒業して以来の文化祭、当日はやまぼうし会館の一室に設営された同窓会ルームで高校生に戻った気分を味わいました。

9月下旬、ゴルフ同好会、ゴルフコンペは運悪く朝から激しい雨となりましたが、参加者全員無事ホールアウト、その後しばし親睦を深めたのでした。

11月、二回目のウォーキング同好会「秩父礼所めぐり」、今年度も六ヶ所の寺を巡り昨年と合わせて十一ヶ所、三十四ヶ寺完遂をめざして今後も礼所めぐりは継続されていくそうです。

以上、年間の大高やまぼうし会の行事に参加して感じたことは「継続は力なり」人は活動していると何か新しいことが起きると言うことを肝に銘じて二年後の創立八十周年を目指してがんばっていききたいと思えます。

平成13~16年度入試

大学等学校別合格者数

現浪合格・延べ人数

国	大学名	H13	H14	H15	H16	公	大学名	H13	H14	H15	H16	私	大学名	H13	H14	H15	H16	私	大学名	H13	H14	H15	H16
	帯広畜産大	2	1	0	1		東京都立大	10	9	8	12		学習院大	20	20	9	16		東洋大	29	29	38	25
	北海道大	2	2	4	3		東京都立科技大	1	0	0	0		北里大	7	8	12	10		二松学舎大	0	0	0	1
	弘前大	1	1	0	1		横浜市立大	2	1	2	2		共立女子大	0	3	2	4		日本大	54	45	33	43
	岩手大	0	0	2	0		都留文科大	1	0	0	0		共立薬科大	5	5	4	8		日本社会事業大	2	1	0	0
	東北大	2	7	6	4		岐阜薬大	0	1	0	0		杏林大	5	4	6	10		日本獣医畜産大	0	3	2	2
	秋田大	0	0	1	0		短 東北大医療技術短大	0	1	0	0		慶心義塾大	15	21	28	31		日本女子大	23	24	18	18
	山形大	1	0	0	0		埼玉県立大短期大学部	1	0	0	2		工学院大	10	13	4	2		日本赤十字看護大	0	0	5	1
	茨城大	1	0	2	0		千葉県立衛生短期大	0	0	1	0		國學院大	9	7	3	5		日本体育大	1	0	0	0
	筑波大	4	6	10	1		横浜市大看護短大	1	1	0	0		国際基督教大	4	3	6	3		文化女子大	3	1	2	0
	図書館情報大	0	1	0	0		自治医大看護短大	1	0	0	0		国士館大	2	0	0	3		法政大	78	55	65	64
	宇都宮大	1	6	3	2		浦和短期大	0	0	1	0		駒澤大	15	5	19	27		星薬科大	2	2	0	7
	群馬大	3	2	3	4		順天堂医療短期大	1	0	1	0		実践女子大	2	3	2	1		武蔵大	21	20	11	10
	埼玉大	24	19	24	29		青山学院女子短期大	1	1	2	0		芝浦工業大	34	35	49	62		武蔵工業大	9	3	3	2
	千葉大	9	14	9	16		大妻女子大短期大学部	0	0	1	0		上智大	20	15	24	32		武蔵野大	0	1	0	1
	お茶の水女子大	1	3	1	1		東京農大短大	1	0	0	0		昭和大	6	3	1	1		武蔵野美術大	2	5	0	2
	電気通信大	3	2	2	3		東邦大医療短大	2	0	0	0		昭和女子大	1	4	4	2		明治大	104	78	82	116
	東京大	2	3	4	3		日本赤十字武蔵野短期大	0	0	2	0		昭和薬科大	1	4	2	1		明治学院大	18	23	23	16
	東京医科歯科大	0	0	0	1		日本大短大	1	1	0	0		女子栄養大	2	4	5	7		明治薬科大	6	8	5	10
	東京外国語大	3	2	3	2		明治大短大	1	0	0	0		女子美大	1	0	0	0		明星大	0	0	0	1
	東京学芸大	4	2	4	1		専 専門学校(全て)	0	0	0	6		白百合女大	0	4	0	0		立教大	75	75	75	88
	東京芸術大	1	0	1	0		私 札幌学院大	0	2	0	0		杉野服飾大	1	0	0	0		立正大	5	3	2	1
	東京工業大	8	3	8	7		札幌国際大	0	2	0	0		成蹊大	16	18	6	15		早稲田大	81	104	85	129
	東京水産大	2	3	1	0		北星学園大	0	1	0	0		成城大	11	3	9	13		学習院女子大	3	2	1	2
	東京農工大	3	8	4	7		北海道薬大	0	1	0	0		聖心女大	0	3	0	0		麻布大	4	3	6	2
	一橋大	2	4	5	3		酪農学園大	0	2	0	1		聖路加看護大	0	0	2	1		神奈川大	3	1	4	3
	横浜国立大	3	3	3	6		東北薬科大	0	0	2	1		専修大	9	12	15	6		神奈川工科大	0	0	0	2
	新潟大	2	0	0	1		国際医療福祉大	1	6	0	2		創価大	3	3	0	1		東京工芸大	1	1	2	0
	富山医薬大	0	1	0	0		自治医科大	0	2	2	1		大正大	0	2	0	1		東洋英和女学院大	0	2	0	0
	金沢大	0	0	3	0		東京福祉大	0	0	0	1		大東文化大	2	2	1	4		新潟薬科大	0	1	3	1
	信州大	1	0	0	0		埼玉工業大	0	0	0	1		拓殖大	0	0	0	1		北陸大	0	0	3	2
	岐阜大	0	0	1	0		城西大	3	3	1	3		多摩大	2	0	0	0		帝京科学大	0	0	1	3
	静岡大	0	0	1	0		聖学院大	0	2	1	1		玉川大	5	3	2	1		松本歯大	1	0	0	0
	名古屋大	0	0	1	0		東京国際大	1	1	0	2		多摩美術大	2	0	4	2		中京大	0	0	1	0
	三重大	0	0	1	0		獨協大	18	16	7	19		中央大	56	66	41	58		日本福祉大	0	1	0	0
	京都市大	2	1	1	3		日本工大	1	0	0	0		津田塾大	4	2	5	1		名城大	0	0	0	1
	阪大	2	0	0	0		文教大	6	6	4	10		帝京大	0	0	3	2		京都外国語大	0	0	0	1
	神戸大	1	1	0	1		文京学院大	1	2	2	0		東海大	6	1	7	2		同志社大	1	1	1	0
	鳥取大	0	0	0	1		十文字学園女子大	0	0	0	1		東京音楽大	1	0	1	0		同志社女大	1	0	0	0
	島根医大	0	1	0	0		西武文理大	0	0	0	1		東京家政大	2	9	8	5		立命館大	3	6	7	6
	広島大	0	1	0	0		ものつくり大	1	0	0	0		東京家政学院大	0	2	0	0		京都文教大	0	0	0	1
	高知大	0	0	1	0		日本薬科大	0	0	0	1		東京経済大	1	3	1	0		追手門学院大	2	0	0	0
	鹿児島大	0	0	3	0		淑徳大	0	3	0	0		東京工科大	6	0	2	3		関西大	0	2	0	0
	岩手県立大	0	0	1	0		城西国際大	0	0	0	1		東京慈恵会医科大	1	0	1	0		近畿大	2	0	0	0
	宮城大	0	0	1	0		千葉工業大	2	2	7	4		東京女子大	17	14	10	12		岡山理大	1	0	0	0
	会津大	0	0	0	1		帝京平成大	0	1	0	1		東京女子医科大	1	2	2	0		第一薬大	1	0	0	0
	福島県立医科大	1	0	0	1		和洋女子大	0	0	0	1		東京造形大	0	0	2	1		* 気象大	0	0	1	0
	茨城県医療大	1	0	0	0		千葉理科大	0	0	0	2		東京電機大	22	8	19	32		* 国立看護大	0	0	1	2
	群馬県女大	0	1	0	0		青山学院大	32	13	21	20		東京農業大	13	9	20	10		* 防衛大	1	0	0	0
	高崎経済大	1	0	0	1		亜細亜大	2	1	0	3		東京薬科大	2	9	6	5		* は文部科学省所管外の学校				
	埼玉県立大	2	1	1	1		桜美林大	0	0	1	0		東京理科大	56	101	82	100						
	東京都立保健科学大	2	1	0	1		大妻女子大	0	2	2	1		東邦大	1	14	12	8						

2004年3月31日現在

大宮高校同窓会役員一覧表

役職名	氏名	卒業年	役職名	氏名	卒業年	役職名	氏名	卒業年	役職名	氏名	卒業年
顧問	杉山 忠五	農商	副会長	佐藤 勇	県立18	幹事	高橋 貞雄	県立01	幹事	小熊 功	県立19
"	渋谷 十一	片倉	"	島崎 正	県立19	"	山崎 實	"	"	井上 博夫	"
"	出窪 正	県立02	"	中津川 俊明	"	"	清水 浩二	県立05	"	守屋 吉康	"
"	堀江 恵	"	監会	松沢 清	県立18	"	小山 元明	"	"	小松 茂男	"
"	福永 信彦	県立12	"	石井 勝	県立11	"	池田 孝	"	"	池田 正昭	"
会長	中村 孝三	県立18	"	原澤 由紀代	県立16	"	奥村 信道	県立09	"	山川 美津子	"
副会長	長島 敬一	県立03	事務局	中村 香美子	県立18	"	藤岡 久	県立10	"	菊地 博子	"
"	関根 隆俊	県立06	事務局	井上 ひろみ	"	"	村井 幸子	"	"	小川 幸男	県立21
"	秋元 宏文	県立07	幹事	野本 信吉	片倉	"	松本 成道	県立13	"	笠原 清和	県立22
"	黒須 宣之助	県立12	"	竹村 富子	高女	"	飯島 清	県立16	"	野口 誠	"
"	中田 世津	県立14	"	吉沢 佐和子	高女	"	岩崎 守男	県立17	"	名雲 啓二	"
"	石塚 幸治	県立17	"	草刈 利夫	県立01	"	長嶺 悦子	"	"	渡邊 真理代	県立23
"	加藤 憲一	"	"	島村 裕司	"	"	井原 茂	県立18	"	楠見 和弘	県立30
"	柴崎 良一	県立18	"	篠田 雅業	"	"	枝久保 喜八郎	"	"	栗島 隆一	県立37

2004年3月31日現在

# 賛助金一覧表

氏名	回期	口数	氏名	回期	口数	氏名	回期	口数
波多野直彦	1	1	森ハツ江	8	1	川合雅彦	16	1
清水 實一	1	2	矢作理和子	8	1	小野寺 孝	16	1
鈴木 英一	1	1	秋山永美子	8	1	柴田 裕次	16	1
高橋 貞雄	1	1	佐野 里子	8	1	内田 愛子	16	1
草刈 利夫	1	1	荒井 泰貞	8	1	原澤由紀代	16	2
今西 弘子	1	1	齋藤 善正	9	1	深田 和江	16	1
長島 静江	1	2	井原 正博	9	1	山口江美子	16	1
中西美智子	2	1	藤井 京子	9	1	清水 邦夫	17	1
出窪 昭一	2	2	藤井 紀子	9	1	石塚 幸治	17	2
平栗万里子	3	1	杉山 桃子	9	1	井上 敏夫	17	1
駒崎 清人	3	1	高橋 和延	10	2	北田 博明	17	2
流杉 三郎	3	1	藤内 秀規	10	1	白田 哲	17	1
細沼 徳彦	3	1	岡田 久	10	2	風祭はる代	17	1
山田 康王	3	2	村井 幸子	10	1	長嶺 悦子	17	1
渡辺 一久	4	1	山口 悦子	10	1	平野 順子	17	2
加藤 明夫	4	1	渡部 公子	10	1	下野 章子	17	1
関野 万昌	4	2	渡辺 弘枝	10	1	新井 幸男	18	1
松本 一男	4	1	青木 重幸	11	2	松沢 清	18	2
板原八重子	4	1	石井 勝	11	1	内田 四郎	18	1
中村 春子	4	1	鈴木 啓一	11	1	佐藤 勇	18	2
阿部 道雄	5	1	赤熊かつ子	11	1	内藤 信一	18	1
下村 義恒	5	1	柳田美根子	11	1	長沢 英夫	18	1
山崎 豊彦	5	1	石山 和子	11	1	水野 良一	18	1
長沢 巖	6	1	大岡 浩子	11	1	柴崎 良三	18	3
天沼 義江	6	1	嶋崎 洋明	12	1	中村 孝	18	2
山田 静江	6	1	今井 保孝	12	1	福島 昭	18	1
森田 幸文	6	1	中井川勝彦	12	2	並木 信一郎	18	1
秋元 宏文	7	1	白田 智子	12	1	矢島 裕子	18	1
小林 一朗	7	2	金子 文子	12	1	中村香美子	18	3
白根 繁光	7	6	山田 弘子	12	1	吉浜恵美子	18	1
奥津 珠	7	1	神山 純夫	13	1	池田 正昭	19	1
武井 京子	7	1	吉田 一子	13	1	金子 正男	19	1
宇賀神道子	7	1	田村 洋子	13	1	斎藤 英雄	19	1
富岡 弘子	7	1	小山 徹	14	1	島崎 正	19	1
岩崎 信子	7	1	平松 庚三	14	1	市川 達夫	19	1
小宮 輝夫	8	1	松原 和美	14	1	小熊 功	19	1
福田 輝夫	8	2	横内恵美子	14	1	金子 浩二	20	1
木下 英子	8	1	石随千恵子	15	1	三瓶 善弘	20	1
小宮富久子	8	1	宇田川昌子	15	1	薛 英子	20	1
白子 春江	8	2	細田アイ子	15	1	小島 光	20	1

氏名	回期	口数	氏名	回期	口数	氏名	校名	口数
鎮目 篤子	20	1	千葉 英樹	37	1	長島 好一	農商	1
原田 実	21	1	清水 裕	40	2	樋上 吉郎	農商	1
大嶋 幸子	21	1	吉田 裕	40	1	齋藤 武男	農商	1
松井 茂樹	22	1	池上 聡一	43	1	齋藤 一男	片倉学園	2
根岸 正高	22	1	伊沢 正篤	44	1	新見 芳雄	片倉学園	2
六沢 俊正	22	1	大原 健	44	1	浅野 雄三	片倉学園	1
渡邊真理	23	1	平澤 洋史	46	1	渋谷 三十	片倉学園	1
望月 正雄	23	1	高橋 雄介	50	1	福島 俊則	片倉学園	1
新井 進	24	1				内田 稔朗	片倉学園	2
中田 希志	25	1				富田 幸男	片倉学園	1
匿名 希望	25	1				野口 幸男	片倉併中	1
溝口 信男	26	1				宮崎 守保士	片倉併中	1
小柳 節子	26	1				市ノ川 賢一	大宮一高	2
島村 昇	27	1				町田 賢一	大宮一高	2
鈴木智恵子	27	1				國藤 修養	大宮一高	1
小松 和雄	28	1				小出 洗義	大宮一高	1
島田 恭	28	1				村木 秀子	成均女子	4
佐藤 英男	28	1				久保 福子	大宮高女	2
永峰 博之	28	1				星野 緑	大宮高女	1
清水安基子	28	1				市川 治子	大宮高女	2
長窪 隆幸	29	2				森田百合子	大宮高女	1
飯島 竜	29	1				内田 安治	大宮高女	1
藤原 仁	31	1				金子 貞吉	大宮高女	1
吉田 淳文	32	1				名古屋光男	農商	5
日高 秀一	33	1						
千秋 豊智	34	1						
長沢 正寛	35	1						
遠藤 雅世	35	1						
興井 和浩	37	1						

(旧職員)

氏名	担当	口数
関口 雄康	教頭	1
鈴木 徹也	数学	1
榎本美智子	国語	1

(農商ほか)

氏名	校名	口数
熊井 芳男	農商	1
杉山 忠五	農商	2
鷹鷹 繁	農商	2
内田 安治	農商	1
金子 貞吉	農商	1
名古屋光男	農商	5

総会懇親会参加費 (8,000円)  
 賛助金 (一口5,000円)  
 同窓会報購読料 2,000円  
 の振込用紙が同封されております。

## ● 賛助金についてのお礼とお願い ●

昨年度、第2号にて賛助金募集のお願いをさせていただいたところ、上記の会員の方から温かなお気持ちをお寄せいただき深く感謝申し上げます。

青春の一番多感な時を過ぎました母校は歴史と伝統ある進学校として県内でも有数の高校へと発展しております。

全体同窓会の活動は会長の交代に伴い、事務局を設置して従来の運営を一新いたしました。会員相互の交流をより活発にするための様々な企画に取り組んでおります。80周年をめざし、同窓会の運営と活動がより充実し、皆様方のお役に立つ同窓会として成り立ってまいりますよう本年度も賛助金募集にご協力いただきたく何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## ご存知ですか？

ホームページの「こんなことします！」コーナーは  
 クラス会・同期会・部活OB会の開催を  
 HPに掲載してみんなにお知らせできま〜す!!  
 (申込書も画面で用意してあります)

その他、個展・作品展・発表会なども  
 自由に無料で掲載できます。  
 皆様の活発なご利用をお待ちしております。

## 「大高やまぼうし」→「検索」→ 「大高山ぼうし会ホームページ」にアクセス

- HPが充実!!  
同好会・クラス会の様子などの写真がたくさん載ってます。
- 住所の登録 & 変更も簡単にできます。
- 「やまぼうし広場」の掲示板・リンク集の同窓生がやっているお店も楽しいよ。
- ホームページで宣伝したいお店・会社募集中!!  
(掲載料年額 5,000円)

## 編集後記

会員相互の親睦と交流を深め、母校の現状などをお知らせする会報第3号が発行されました。お陰様で掲載する行事が盛りだくさんあり、投稿もたくさんいただきました。今年、一番のうれしいことは、会員データの更新整備ができたことです。これによりクラス会・学年会の幹事さんの負担が軽減されます。また、ホームページもアクセス数が1万人を超えてだいぶ拡がり始めました。同窓会活動は地道な努力と積み重ねを継続することによって、より多くの会員の方々に参加いただき、全体同窓会が「同窓会の心と心をむすぶ架け橋」として益々発展いたしますように口コミとご支援の程お願ひ申し上げます。

事務局長  
 18回 中村香美子(旧姓落合)



「大高やまぼうし会」全体同窓会  
 埼玉県立大宮高等学校  
 大高やまぼうし会  
 十回生 村井 紫扇  
 平成十六年四月十五日  
 株式会社 秀 飯 舎  
 (担当 一回生 長島静江)